

ほん
本 に

チャレンジ
!!



やまなしけん りつ としょかん

しょうがくせい

山梨県立図書館から小学生のみなさんへ



ほん 本にチャレンジ!

おもしろい本が読みたい!と思ったら、この冊
子を開いてごらん。物語を読みはじめた人にオス
スメの本、もっともっと読みたい人がハマる本、
そして世の中がわかる本 (動物や星など知識の本)
の3つにわけて本を紹介しているよ。

おうちの方へ

朝の読書を実施している小中学校は、全国で80%以上です。その様子を見に行かれたことがありますか。きっとどの学校もシーンとして落ち着いた空気が流れていると思います。家で「朝の読書のように本を読んでみて」と声をかけてはどうでしょうか。お子さんの読書をする顔を見れば、読書の良さを実感されるでしょう。ご家族も一緒に読むようにすれば、お子さんには、きっと本を読む楽しさや素晴らしさが一生心に残るでしょう。

読書は生涯学習の基礎でもあります。皆さんの大好きだった本があれば、お子さんに薦めてみてください。

も く じ

ここから始めよう…………… 3 ページ

ものがたり 物の話 読んで楽しい! …………… 6 ページ

いろいろな世界をのぞいてみよう…………… 10 ページ



この冊子の見かた

ほん ひょうし
本の表紙

『エルマーのぼうけん』



小学校

1・2年～

チャレンジ
してみたい
学年

ほん ないよう
本の内容や
おすすめする
ポイント

ルース・スタイルス・ガネット／作
ルース・クリスマン・ガネット／絵
わたなべしげお／訳
福音館書店 2008 年

よ
読んだら
チェック!

エルマーは9才の男の子。自分が助けたらねこから、「どうぶつ島」にりゅうの子がつかまえている話を聞いた。りゅうを助けるため、エルマーは船にしのびこみ、旅に出た。

ここから はじ 始めよう

ぶんしょう にが て ひと だいじょうぶ
文章が苦手という人も大丈夫!
まずは、カンタンに読める本
にチャレンジ!!



小学校
1・2年~



ルース・スタイルス・ガネット／作
 ルース・クリスマン・ガネット／絵
 わたなべしげお／訳
 福音館書店 2008年

エルマーは9才の男の子。自分が助けたのらねこから、「どうぶつ島」にりゅうの子がつかまえている話を聞いた。りゅうを助けるため、エルマーは船にしのびこみ、旅に出た。

『おともださにナリマ小』



小学校
1・2年~



たかどのほうこ／作
 にしむらあつこ／絵
 フレーベル館 2005年

ハルオは小学1年生。今は学校にもなれて楽しくかよっている。でも、今日は何だかみんなの様子がちがう! その謎がとけた後、学校に不思議な手紙が届く。読んでみるとタイトルと表紙の意味がわかるよ。

『給食番長』



小学校
1・2年~



よしながこうたく／さく
 長崎出版 2007年

1年2組は給食をたくさん残す。その理由は、番長たち元気な男の子が「嫌いなものは残せ!」とそそのかすから。とうとう給食のおばちゃんたちは家出してしまい、番長たちが給食を作ったみだけれど…。

『しげちゃん』



小学校
1・2年～



室井 滋 / 作 長谷川義史 / 絵
金の星社 2011年

小学1年生の女の子しげは、男の子みたいな自分の名前がきらい。そんなしげちゃんはある日、名前に願いがこめられていることを知る。若は自分の名前にどんな意味があるのか知っているかな？

『たんたのたんけん』



小学校
1・2年～



中川李枝子 / さく 山脇百合子 / え
学研 1971年

今日はたんたの誕生日。よるこぶたんに、どこからか不思議なたんけん地図が届く。たんたはさっそくジャングルたんけんに出かけるが、なぜかヒョウの子がたんたと同じ動きで後をついてくる。

『てんぷらぴりぴり』



小学校
1・2年～



まどみちお / 著
大日本図書 1977年

「空気がこしかけるイス」って何？「地球の用事」は？「カバのうどんこ」って小麦粉かな？身近にあるものをまどさんの目で見ると、特別な何かに見える。「ぞうさん」の歌詞を作った人の詩集。

『とっておきの詩』



小学校
1・2年～



村上しいこ / さく 市居みか / 絵
PHP 研究所 2009年

楽しい休みをゆうつにさせるのが、学校で出る宿題。小学2年生のつよは、冬休みに詩を作らなければならぬ。がんばって作る詩に母ちゃんや父ちゃんの評判は今ひとつ。休みも残りわずか。詩って何だ？

『ひみつのカレーライス』



小学校
1・2年～



井上荒野 / 作 田中清代 / 絵
アリス館 2009年

カレーライスを食べたら「かりっ」小さな黒い粒が入っていた。何だろう？本で調べてみるとカレーの種！地面にまくと芽が出て、お皿の葉がしげり、福神漬の花が咲き、ご飯とカレーの実がなった。いただきますー！

『ものぐさトミー』



小学校
1・2年～



ベン・テュポア / 文・絵 松岡享子 / 訳
岩波書店 2001年

トミーの家は全自動。立って口を開けるだけで、後はお風呂もご飯も歯みがきも、全部、機械がやってくれる。ところが、トラブルが発生！トミーは逆立ちのまま機械にセットされてしまう。ひどい一日が始まった。



『れいそうこのなつやすみ』



小学校
1・2年～



村上しいこ／さく 長谷川義史／え
PHP 研究所 2006年

夏のある日曜日、冷蔵庫がこわれた。こまって調べていると、冷蔵庫に目と鼻と口ができ、夏休みをもらってプールへ行きたいと言いつ出した。ぼくとお父ちゃん、お母ちゃんですぐプールへつれ出すと…。

『ロバのシルベスターとまほうの小石』



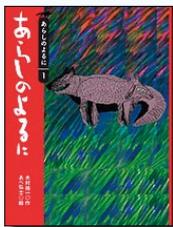
小学校
1・2年～



ウィリアム・スタイグ／さく せたていじ／やく
評論社 2006年

石集めの好きなロバのシルベスターが見つけたのは、願いがかなう赤い小石。ところが、ライオンと出くわして「若になりたい」とお願いしたから大変。若になったシルベスターは元に戻れるのだろうか？

『あらしのよるに』



小学校
3・4年～



木村裕一／作 あべ弘士／絵
講談社 1994年

あれくるったあらしの夜、ヤギはやつの息いで小屋にもぐりこんだ。そこへヤギが大好物なおオカミが入ってくる。ニひきは真っ暗な小屋の中で話をするうちに、相手がだれだかわからないまま、なかよしになる。

『漂流物』



小学校
3・4年～



デイヴィッド・ウィズナー／作
BL 出版 2007年

男の子が海辺で拾った水中カメラ。フィルムを現像してみると…写っていたのは、海のビックリ写真、そしてカメラを過去に拾った子どもたち。君も海辺に行ったら探してごらん！ ずっとずっと昔から旅しているカメラを。

『冥界伝説・たかむらの井戸』



小学校
3・4年～



たつみや章／作 広瀬 弦／絵
あかね書房 2003年

ぼくは今、井戸の底を探検中。小野篁が冥界（死後の世界）に行く時に使った伝説の井戸だ。半分理めてあるので水はない。スコップで掘ると…勾玉発見！すると、冥界に帰れず泣く男の子のおぼけが現れた！！

『ウェン王子とトラ』



小学校
5・6年～



チェン・ジャンホン／作・絵 平岡 敦／訳
徳間書店 2007年

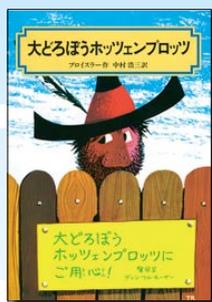
怒り狂っているトラをしずめることができるのはぼくだけ！ ウェン王子はお告げに従い、たった一人で森に入っていく。王子は殺されてしまうのか？ 子どもを殺されたトラの悲しみをいやし、国を救った王子の物語。



ものがたり 物語って たの 楽しい!

ほんが好きな人、ちょっと長め
の本を読みたくなってきた人
はこんな本にチャレンジ!!

『大どろぼうホッツェンプロッツ』



ぜんかん
全3巻

小学校

3・4年~

オトフリート=プロイスラー／著
中村浩三／訳
偕成社 1966年~

おばあさんの大事なコーヒーひきが大どろぼう
ホッツェンプロッツに盗まれた。少年カスパール
とゼッペルは、コーヒーひきを取り返そうと知恵
をしぼってどろぼうをつかまえようとするが…。

『怪談 小泉八雲のこわ~い話』



ぜんかん
全10巻

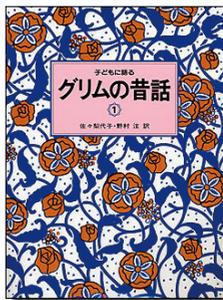
小学校

3・4年~

小泉八雲／原作
高村忠範／絵・文
汐文社 2004年~

ギリシャで生まれた小泉八雲（ラフカディオ・
ハーン）は、日本人の妻から聞いた、日本各地
に伝わるこわい話を物語としてよみがえらせた。
こわい話が好きな人や、こわいのは苦手だけど
ちょっと読んでみたい人はぜひ。

『子どもに語るグリムの昔話』



ぜんかん
全6巻

小学校

3・4年~

グリム／【著】 佐々梨代子、野村 滋／訳
こぐま社 1990年~

「おおかみと七ひきのこやぎ」「白雪ひめ」「赤
ずきん」の話を知っている？ 小さい頃、絵本
を読んでもらった？ 今度は自分で読んでごら
ん。「あれ、こんな不思議な話だった？」「ラス
トがすごい。」と新発見があるはず。

『シャーロットのおくりもの』



小学校
3・4年～



E.B. ホワイト/作 ガース・ウィリアムズ/絵
さくまゆみこ/訳 あすなろ書房 2001年

農場の納屋にやってきた子ブタのウィルバーは、クモのシャーロットと友達になる。その後ウィルバーは、自分がそのうちハムにされてしまうことを知った。そんな親友を救うために、シャーロットが残したものは？

『シンドバッドの冒険』



小学校
3・4年～



ルドミラ・ゼーマン/文・絵 脇 明子/訳
岩波書店 2002年

昔々、シンドバッドは船乗りになった。海の旅は危険がいっぱい。たるに乗って漂流し、巨大な鳥にしがみついて空を飛び、ダイヤモンドの谷を見つけ、怪物につかまえられ…。少しこわいけどわくわくするアラビアンナイトの冒険物語。

『チビ竜と魔法の実』(シノダ!シリーズ)



小学校
3・4年～



富安陽子/著 大庭賢哉/絵
偕成社 2003年～

ユイとタクミとモエのママの正体は…キツネ! ママの親戚はやっかいな災難を持ち込む。今日も鬼丸おじいちゃんがやってきた。小さな青いキラキラする竜を連れて! 竜はお風呂場に住みつき大きくなりだした。どうする?

『チームふたり』



小学校
3・4年～



吉野万理子/作 宮尾和孝/絵
学研 2007年

「なんでだよ」卓球部の試合のメンバー発表でキャプテン大地はビックリ。6年で一番強いぼくのパートナーが5年の純? 純はダブルスが初めてでちっともうまくいかない。試合まで3ヵ月。どうすればこのチームが強くなる?

『ほらふき男爵の冒険』



小学校
3・4年～



G.A. ビュルガー/編【著】 斉藤 洋/文
はた こうしろう/絵 偕成社 2007年

わがいははミュンヒハウゼン男爵。クマにおそわれた時、持っていた火打ち石をクマの口とおしりにつっこむと、お腹で石がぶつかってクマはふっとんできました。こういうわがいはの冒険談が入った本じゃ。

『魔女の宅急便』全6巻



小学校
3・4年～



角野栄子/作
福音館書店 1985年～

魔女の子キキは、13才のひとり立ちの日をむかえ、相棒の黒猫ジジと一緒に新しい町で暮らすことになった。キキはその町で、ほうきで空を飛んで荷物を届ける「宅急便屋さん」を始めるが…。



『エアボーン』



小学校
5・6年～



ケネス・オッペル／著 原田 勝／訳
小学館 2006年

飛行船オーロラ号の乗組員マットは、こわれた地球から老人を助ける。「あいつらを見たか？ 美しい生きものだ」。彼が残した謎のことば。黒い飛行船におそわれ、不時着した島でマットが見たものは…？

『恐竜がくれた夏休み』



小学校
5・6年～



はやみかほる／作 武本糸会／絵
講談社 2009年

6年生の美亜は最近恐竜の夢を見る。話してみると、ほかにも同じ夢を見ている人が！ 友達、仁、ヒメ、ヒデヨシと謎解きに乗りだすと、自称研究者のあやしい男や“時空石”の存在が浮かんできた。

『霧のむこうのふしぎな町』



小学校
5・6年～



柏葉幸子／著 杉田比呂美／絵
講談社 2004年

お父さんの知りあいがいる霧の谷で夏休みを過ごすことにしたリナ。ピコットさんのいじわるな態度に泣きたくなるが、帰る頃には離れるのが悲しくなるほど霧の谷が好きになっていた。少し変わった夏休みの物語。

『獣の奏者』全8巻



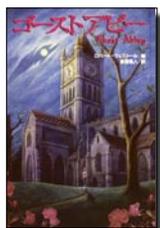
小学校
5・6年～



上橋菜穂子／著 武本糸会／絵
講談社 2008年～

「母のような人に、獣／医師師になりたい」エリンは、巨大な翼を持つ白く美しい生き物、王獣に心惹かれ将来を決めた。だが、封印されていた技や繁殖の秘密を探り出してしまったため、王獣は戦の道具にされてしまう。

『ゴーストアビー』



小学校
5・6年～



ロバート・ウェストール／著 金原瑞人／訳
あかね書房 2009年

マギーは家族そろって元修道院（アビー）の家に住むことになった。すると、誘うような歌声が聞こえたり屋敷をこわそうとした若者がケガをしたり…。マギーは家が意思を持っているのではと疑い出す。

『空色勾玉』



小学校
5・6年～



荻原規子／作
徳間書店 1996年

結婚相手を見つける耀歌の夜、狹也はあこがれの月代王に見初められ、彼が住む宮に迎えられた。側仕えの烏彦が儀式のいけにえになると知った狹也は神殿に忍びこむが、そこにいたのは一人の少女だった。



知識：おお ほん かわ たけ
大むかしの本には、皮や竹でできているものもあった。

物語の楽しみ方

『チョコレート工場の秘密』



小学校
5・6年～



ロアルド・ダール／著 柳瀬尚紀／訳
クエンティン・ブレイク／絵 評論社 2005年

チャーリーの住む町に、世界一のチョコレート工場がある。謎に包まれた工場だが、招待状を見つけた5人の子もだけが見学に行けるという。招待状は板チョコの中。チャーリーは見つけることができるだろうか…。

『バッテリー』



小学校
5・6年～



あさのあつこ／作 佐藤真紀子／絵
角川書店 2010年

「このボールを誰よりも速く投げ、向かってくる相手より強くなりたい」天才ピッチャー巧が、彼の球を本気で受けるキャッチャー一家と出会う。最高のバッテリーをめざす二人が、時に生意気に、時に悩みながら強くなっていく。

『モモ』



小学校
5・6年～



ミヒャエル・エンデ／[著] 大島かおり／訳
岩波書店 1976年

町はずれの円形劇場に、やせっぽちで真っ黒な髪の少女—モモが住みついた。モモにできるのは相手の話をよく聞くこと。近頃やってきた灰色の男のせいで町の人がゆううつそうなのに気づいたモモは…。

『床下の小人たち』



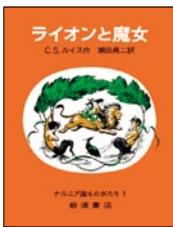
小学校
5・6年～



メアリー・ノートン／作 林 容吉／訳
岩波書店 1969年

家の床下に住む小人のアリエッティと家族のおきては「決して姿を見られてはいけない」。必要な物は人間からこっそり借りる毎日。だが、ある日、アリエッティは男の子に「見られ」てしまった!

『ライオンと魔女 ナルニア国物語』



小学校
5・6年～



C.S. ルイス／作 瀬田貞二／訳
岩波書店 1966年

ルーシィが衣装だんすの奥から入りこんだのは雪のふる森。そこは魔女が支配するナルニア国だった。自分たちが魔女にねらわれていると知り、ルーシィたち兄弟は行動を開始する。

『リキシャ★ガール』



小学校
5・6年～



ミタリ・パーキンス／著 ジェイミー・ホーガン／絵
永瀬比奈／訳 鈴木出版 2009年

父の大事な商売道具、リキシャをこわしてしまった! 修理代をかせげなきゃ。でもバングラディッシュでは女の子は家の外で働けない。そうだ、男の子に装束して仕事を探そう。パレずにやとってもらえるかな?

せかい いろんな世界を のぞいてみよう

ものがたり
物語はちょっと…という人、
ほんとう
本当にあったことに興味のある
ひと
人はこんな本にチャレンジ!!

『いのちのまつり』

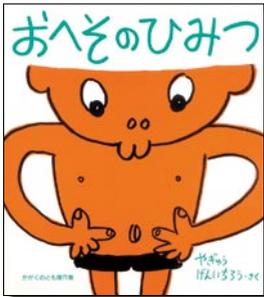


小学校
1・2年～

草場一壽／作 平安座資尚／絵
サンマーク出版 2004年

島にやってきたコウちゃんに「ぼうやにいのちをくれた人は誰ね～?」とオバアがたずねる。いのちをくれた人はご先祖様。いのちはご先祖様からつながっている大事なもの。いのちのつながりがわかるしかけ付き。

『おへそのひみつ』



小学校
1・2年～

やぎゆうげんいちろう／さく
福音館書店 2000年

おへそって何だろう? ママとつながっているってホント? ホントだよ。ママのお腹の中にいる時、ママから栄養や酸素をもらう管があったんだ。「おぎゃあ」って生まれた時に、この管を切ったあとが「おへそ」。

『新幹線のたび』



小学校
1・2年～

コマヤスカン／作
講談社 2011年

青森に住むはるか鹿兒島のおばあちゃんちへ行くことにした。新青森駅から新幹線で、はるかと一緒に地図の上を旅しよう! よく見ると絵の中に忍者やUFOがいるので探してみてね。

『1つぶのおこめ』



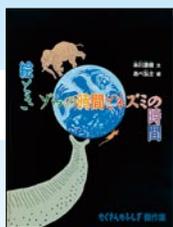
小学校
1・2年～



デミ/作 さくまゆみこ/訳
光村教育図書 2009年

飢えに苦しむ人々に、王様は取り上げたお米を分け与えません。ラーニは拾ったお米を届けたほうびに、王様から1粒、2粒、4粒と前の日の倍の数だけ30日間お米をくださいと申し出る。もっとたくさんもらえばいいのに…?

『絵ときゾウの時間とネズミの時間』



小学校
3・4年～



本川達雄/文 あべ弘士/絵
福音館書店 1994年

地球にいる動物はネズミからクジラまで大小さまざま。体の大きさがちがえば色々ちがう。小さい方が心臓の打つのが速くて寿命も短い。それじゃ、小さい動物の方が損？ 作者と一緒に考えてみよう。

『キング牧師のかづよいことば』



小学校
3・4年～



ドリン・ラバポート/文 ブライアン・コリアー/絵
もりうちすみこ/訳 国土社 2002年

「こぶしではなく、ことばで正義を勝ちとるのだ」黒人差別の残るアメリカ南部で生まれたキング牧師は、ことばの力を信じ非暴力の黒人差別撤廃運動に取り組んだ。多くの人々に共感してもらい、ついに権利を勝ち取る。

『しごとば』



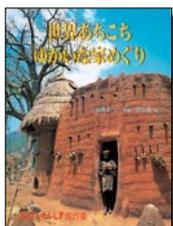
小学校
3・4年～



鈴木のりたけ/作
ブロンズ新社 2009年

美容師、新幹線運転士、すし職人などさまざまな職業を仕事場と使う道具類から紹介。また、パーマのかけ方や新幹線運転士の一日、まぐろのにぎりができるまでなど普段見ることができない仕事の様子もわかる。

『世界あちこちゆかいな家めぐり』



小学校
3・4年～



小松義夫/文・写真 西山晶/絵
福音館書店 2004年

どうして地下に家があるの？ どうして泥で家をつくるの？ 屋根をさかさにするのはなぜ？ 不思議な家が世界のあちこちに。でもたずねてみるとちゃんとした理由があり、みんな快適に生活している。なるほど納得！

『世界がもし100人の村だったら』



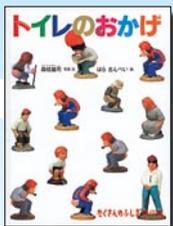
小学校
3・4年～



池田香代子/再話 C.ダグラス・ラミス/対話
マガジンハウス 2001年

もしも、世界中の人たちを100人の村にたとえたら… 世界には君たちとちがう色々な人たちがいる。そのことを知って、日本のこと、自分のこともちょっと考えてみよう！

『トイレのおかげ』



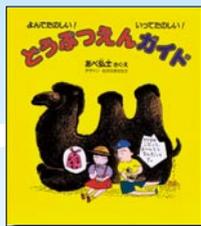
小学校
3・4年～



森枝雄司／写真・文 はらさんべい／絵
福音館書店 2007年

だれもが毎日使うトイレ。昔のトイレから最近の飛行機や宇宙船のトイレ、また、色々な国のトイレも紹介。なんと、クリスマスにはうちをしている人形をかざる国もあるよ。おもしろい写真がたくさんあった本。

『どうぶつえんガイド』



小学校
3・4年～



あべ弘士／さく・え
福音館書店 1995年

元飼育係のあべさんが動物の秘密を教えてくれる本。例えば「ゾウの鼻は天才。りんごやバナナ、ピーナッツだってつかめる。」「ヤマアラシの針は強い。ジュースのアルミ缶に穴が空く！」動物園に行く前におすすめ。

『願いごとのえほん』



小学校
3・4年～



ローズアン・ソング／文 エリサ・クレヴェン／絵
椎名かおる／訳 あすなる書房 2009年

あなたの願いごとは何？ 願いをかなえる方法を知りたければこの本を開いてごらん。「コインを投げる」「くじやくの羽をノートにはさむ」など、世界の国々の色々なやり方がわかるよ。

『のんびりオウムガイとせっかちアンモナイト』



小学校
3・4年～



三輪一雄／作・絵
偕成社 2006年

アンモナイトって知っているかな？ もう絶滅して化石しか残っていない大昔の生き物だ。仲間のオウムガイは今も生き残っているのに、何がちがうのだろうか。5億年続くオウムガイの生きかたを探る本。

『もしも原子がみえたなら』



小学校
3・4年～



板倉聖宣／著 さかたしげゆき／絵
仮説社 2008年

空気も水も小さな粒（分子）からできている。分子をつくるのは原子。1000億個の1000倍の水分子が集まれば目に見える水になるくらい、原子は小さい。色々な原子がつくる世界を見てみよう！

『雪の結晶ノート』



小学校
3・4年～



マーク・カッシーノ、ジョン・ネルソン／作
千葉茂樹／訳 あすなる書房 2009年

小さくてきれいな雪の結晶。見たことはあるかな？ 始まりは、なんと「ちり」から。形はみんな六角形だけど、まったく同じものはないよ。この本でたしかめてみよう。今度雪がふったら、自分でも観察してみよう！

いろいろな世界をのぞいてみよう！



『和菓子の絵本』



小学校
3・4年～



平野恵理子／作
あすなろ書房 2010年

日本で昔から食べられている和菓子。季節の行事に合わせたもの、自然の風景をかたどったもの、大事な儀式に使われるものなど、種類は色々。材料や道具、作り方から歴史までわかる、レシピ付きの絵本だよ。

『武田信玄』



小学校
5・6年～



西本鶏介／著
ポプラ社 2006年

戦国時代、武田家に生まれた勝千代が、元服して晴信、その後出家して信玄となり、京都に上る途中で病死するまでの伝記。戦がうまいだけでなく、周囲の人との関係を大事にする信玄の素顔がわかる。

『地球のかたちを哲学する』



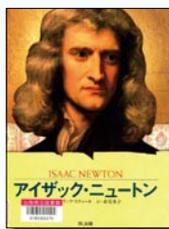
小学校
5・6年～



ギヨーム・デュブラ／文・絵 博多かおる／訳
西村書店 2010年

地球の形はずっと謎とされてきた。世界中の人々が想像した形をイラストで見えてみよう。地球は…「三角形だよ」「巨大なヘビの上のっている!」「中は空洞にちがいない」「箱に入っている」いったい本当はどんな形?

『ビジュアル版伝記シリーズ』



小学校
5・6年～



フィリップ・スティールほか／著 赤尾秀子ほか／訳
BL 出版 2008年～

りんごの落下から万有引力の法則をみちびき出したニュートン。ラジウムなど新しい元素を発見したキュリー。旅行記「東方見聞録」でアジアへの関心を高めたマルコ・ポーロ。世界の偉大な人物の生涯を写真や図でたどるシリーズ。

『ぼくの見た戦争』



小学校
5・6年～



高橋邦典／写真・文
ポプラ社 2003年

2003年3月、イラク戦争が始まった。隣国クウェートに待機していたアメリカ軍は、イラクの首都バグダッドまで侵攻した。それに従軍した日本人カメラマンの記録。どうしてこの世から戦争は無くならないのだろうと考えさせられる一冊。

『星と伝説』



小学校
5・6年～



野尻抱影／著
偕成社 2005年

昔の人は空の星を見て、星座を考えたり星が生まれた由来を語り伝えたりしてきた。そういった星にまつわる伝説と星の解説をまとめたのがこの本。おりひめとひこぼし以外に、知っている話があるかな?



いろいろな世界をのぞいてみよう



としょかん こま とき みかた 図書館は困った時の味方！

「本を読んでみたい。でもどこへ行ったらいいの？」

「何か調べるって言っても、何をすればいいかわからない」

こんな時、学校の図書室や近くの図書館が頼りになります。

図書館は色々な本や情報を集めて、みんなが使う時のために整理しておく所です。そして、探しもののお手伝いをします。図

書館に聞けば、面白い本もきっと教えてくれるはずですよ。

開いている日や使い方など、くわしいことはそれぞれの図書館に聞いてみてください。



ほん きょうみ で 本に興味が出てきたら

もっと読みたい人は、こんな本にもチャレンジしてみてね。

『むねとんとん』

さえぐさひろこ／作 松成真理子／絵（小峰書店 2009年）

小学校

1・2年～

『ハッピーバースデー』

青木和雄／作（金の星社 1997年）

小学校

5・6年～

『読みがたり山梨のむかし話』

（日本標準 2004年）

小学校

3・4年～

『クロニクル千古の闇』全6巻

ミシェル・ペイヴァー／作 さくまゆみこ／訳（評論社 2005年）

小学校

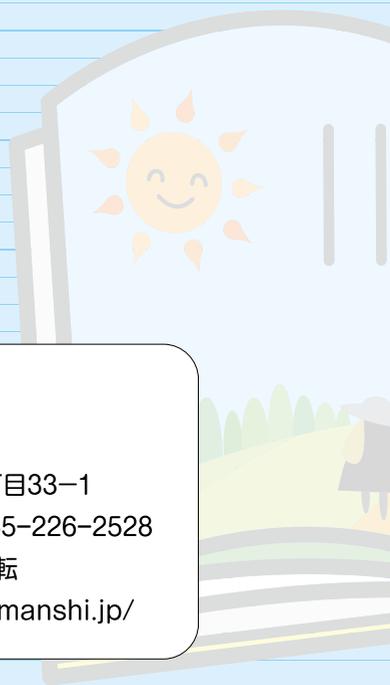
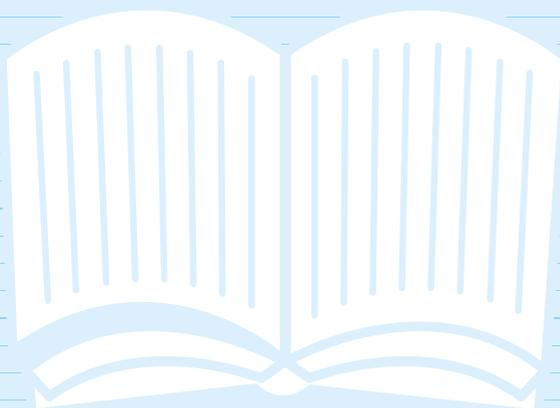
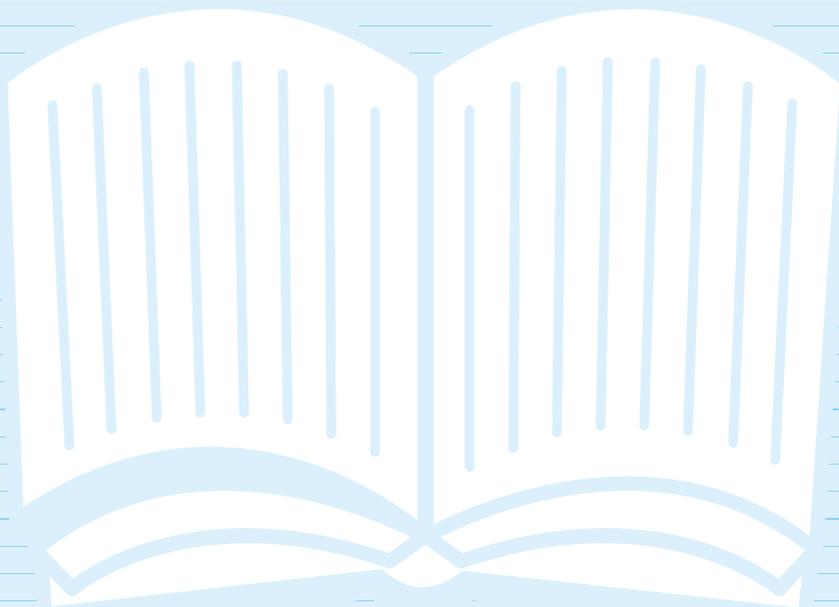
5・6年～

『「けんぼう」のおはなし』

井上ひさし／原案 武田美穂／絵（講談社 2011年）

小学校

5・6年～



発行日 平成24年1月20日

編集・発行 山梨県立図書館

〒400-0031 甲府市丸の内二丁目33-1

TEL.055-226-2586 FAX.055-226-2528

平成24年11月、甲府駅北口へ移転

URL <http://www.lib.pref.yamanshi.jp/>